

{ 昭和34年7月20日 } (毎月10日発行)
{ 第3種郵便物認可 }

広報



かわにし

昭和52年 9/10 No.229

発行 川西町・町長 根津正三 編集 企画室広報係 定価 1部5円 印刷 白南風社

人口の動き

9月1日現在

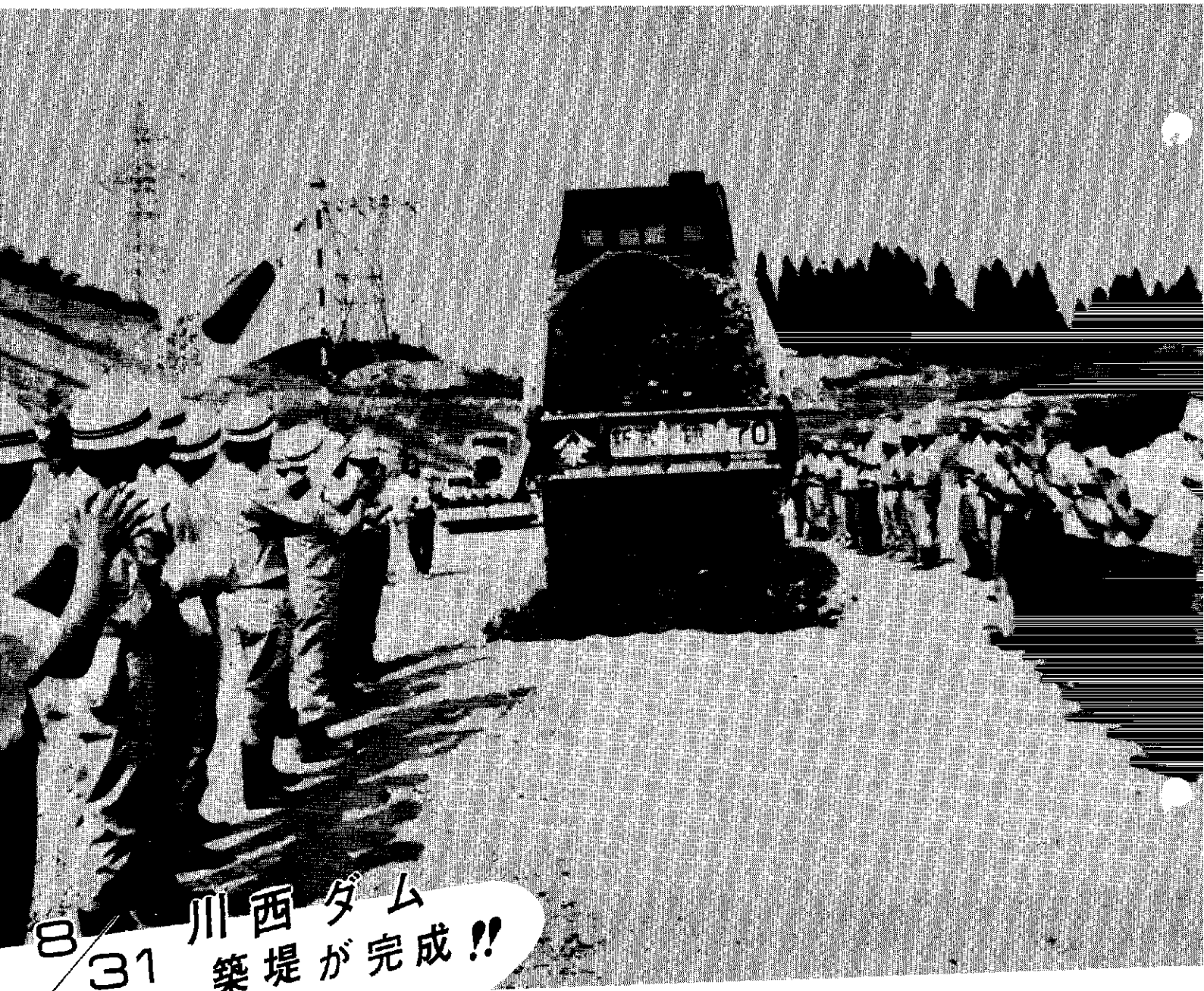
男 5,127 (-1)

女 5,197 (-1)

計 10,324 (-2)

世帯数 2,352 (-4)

()内は前月比較



8/31 川西ダム
築堤が完成!!

49年秋から進められていた川西ダムの築堤工事がこのほど終わりました。

堤長170m堤高43mとか。

築堤最後の土が大型ダンプで運ばれると、待ちかまえた関係者から、いっせいはく手が起こりました。

9月の休日救急医

11日	至誠堂医院	2-3276
15日	池田医院	2-2581
18日	山口医院	2-2174
23日	富田医院	2-3269
25日	庭野医院	2-2711

心配と相談

9月14・21・28日・10月5日

議会報告

9/1 人事を決める 議長に平野圭二氏

副議長は 水品正一郎氏

新しい議会構成が決まりました。

新・旧まじえた二十二名の初議会は、去る一日に招集、任期発生に歩調をそろえ、正・副議長や各常任委員長の選挙など、いわゆる議会人事に終始しました。

以下、その結果をお知らせしましょう。

会期一日で開かれたこの臨時議会は、ことしに入って通算五回目。議会活動は、一日の空白も許されませんので、過去においても人事を構成するのは、任期発生ときがならわしです。



平野議長



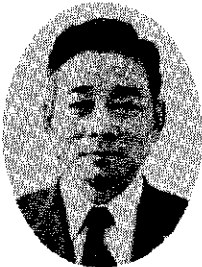
水品副議長

従って、この日も、人事案件のみにしぼられました。

十時に開会された議会は、初議会にふさわしく、町長のあいさつ、議員の自己紹介、仮議席の指定などの後、議長選挙などの日程に入りました。



戸田(専)総文委員長



登坂産厚委員長



戸田(哲)建社委員長

産業厚生常任委員会

◎戸田 専治 ○小林 正人
水品正一郎 小川 東平
羽鳥 欣一 高橋 文一
押木 元男

総務文教常任委員会

◎印 委員長
○印 副委員長

また、常任委員長は、総文戸田専治氏、産厚登坂氏、建社戸田哲次氏と決まったほか、各議員の所属は次のようになりました。

議長、副議長のポストはいずれも投票により決められましたが、その結果、議長には平野圭二氏が、副議長には水品正一郎氏が選ばれました。

建設社会常任委員会

◎登坂 茂 ○清水 守平
桑原 要雄 若山 三郎
丸山久一郎 小海 貞治
保坂 次夫

◎戸田 哲次 ○平野 義一
田中 圭三郎 田中 茂
高橋 弥太郎 小川 清次
滋野 一郎

その他の人事は次のとおりです。

▼十日町市・川西町・中里村伝染病舎組合議員

平野 圭二 登坂 茂

▼十日町地域広域事務組合議員

水品正一郎 田中 茂

▼十日町市・川西町衛生施設組合

滋野 一郎

議会議員
平野 圭二 登坂 茂
清水 守平

なお、国保運営協議会委員の公益を代表する委員に、次の四氏を

8/29 さよなら議会

国保制度の改善強化

意見書の提出など

選びました。
田中 圭三郎
羽鳥 欣一
桑原 要雄
若山 三郎

前後しますが

任期最後となった臨時議会が、先月二十九日に開かれました。

議案は八件のほか、議員からの発議案が一件

八月三十一日でしりぞかれる議員も多く、感慨もひとしおの風情で、長年ご活躍された方をねぎらう最終議会となりました。

議決された主なものは

◎町道元町中子環状線舗装工事

請負契約の締結。

延長八百メートル、幅員五メートルのほか、U字溝伏替え、ガードケール取り付けなど、金額は三千五百万円、丸山工務所の施工と決まりました。

◎議会の議決に付すべき契約及び財産取得または処分に関する条例の一部改正。

議案は八件のほか、議員からの発議案が一件

従来、町が工事などの請負契約をする場合、二千万円以上は議会の議決を必要としていましたが、改正により三千万円以上となりました。

◎字の区域の変更

は、場整備事業の新しい区画に大字界をそろえるため行われるもので、千手、上野、橋の一部を変更しました。

◎国民健康保険制度の改善強化に関する意見書。

議員発議によるもので、療養費に対する国庫負担制度の強化などを柱にした、制度全体の充実を要望するものです。

議決とともに、厚生省、大蔵省自治省などに送付されました。

一日の臨時会に引続いて、五日からは、定例会が開かれました。

内容は、一般会計の補正、町民体育館の請負契約など、これらの細部は次号でお知らせします。

和久井・田中さん

議員三十年の表彰

木落の和久井精一さんと、山野田の田中圭三郎さんのお二人は、先に開かれた県町村議会議員会の総会において、議員勤続三十年以上の功労者として表彰されました。

二人は、ともに昭和二十二年四月三十日の地方自治法施行とともに議員となられ、以来、連続三十二年間、地方自治に貢献されたもの。

本年は、地方自治法施行三十周年にもあたり、自治功労者として特別表彰となったものです。

ね・ん・き・ん・ふ・く・し

廃疾認定日が短縮されました

いままで、国民年金の障害年金を受ける必要な条件は、「初めて疾病にかかった日(初診日)」から三年経った日、または三年以内でもそれ以上よくならない状態、すなわち病気の症状が固定してしまっただけ(廃疾認定日)において国民年金法で定められた廃疾の状態にあること」となっていました。

したがって、病気やケガになつてから三年以上経たないと、年金を受ける資格が生じないことから、障害者の中には、不安定な生活をおくる人も少なくありませんでした。

このようなことから、障害年金の支給を早めて、生活の安定をはかるために、廃疾認定日は、ことしの八月から、従来の三年目という期間が一年六か月に短縮されました。

また、障害年金を受けるもう一つの条件は、初診日前の保険料が一年間納付されていることが必要となっています。

せっかく制度が改善されても、保険料の未納が原因で年金を受けられなくては、絵に書いたモチに終わりますので保険料は、決められた期限までに、必ずキチンと納めるよう心がけましょう。

年金のおたずねは、役場社会課(有二三)へどうぞ。

所得制限がかんわされました

児童扶養手当

父と生計を同じくしていない児童を養育されている方に支給される「児童扶養手当」をご存知でしょうか。

たとえば、

●父母が婚姻を解消した児童

●父が死亡した児童

●父が法に定められた障害の状態にある児童

●未婚の母の児童で父がいなくて、というような人を対象に支給されるものです。

手当の支給額は、児童一人の場合一万七千六百円、二人の場合一万九千六百円、三人以上になると一人増すごとに四百円加算されます。

人には人の「血」が必要

献血にご協力ください

まったなしの病気や、不時の災害、事故のとき、どうしても必要なのがきれいな血液です。

人間の血液は、人間の血液でないと輸血できません。この大切な血液の備えがあつてこそ、安心して互に助け合ふことができます。健康なときには、すすんで献血しましょう。

次の日程で献血車ゆうあい号が町に来ます。

九月二十六日
午前十時～午後三時

す。(支払いは、五、九、一月) この手当には、所得による支給制限がありますが、ことしから、この所得制限がかんわされています。支給制限額は役場年金係までおたずねください。

心障児の扶養

手当も増額

心身に障害のあるお子さんを、家庭で養育されている方に、「特別児童扶養手当」が支給されています。

これは、身体機能の障害や知恵

おくれのために、一級または二級に該当する重い障害がある二十歳未満の障害児を対象に支給するものです。(二十歳以上は、障害福祉年金の対象となります。)

手当の額は、ことし八月の改正で、一級障害は月二万二千五百円、二級は一万五千円です。

この手当も、所得による支給制限があり、養育者の収入が一定額以上のときは支給されません。

所得制限額等を知りたい方は、役場年金係までどうぞ。

年金係へのご連絡は
有線二二三番が便利です。

水稲損害評価のしくみ

共済減収量は

引受け収量と実収量の差

被害が発生した場合に、共済被害の対象になるかどうかは、減収分が基準収量の三割以上とすることが条件になります。この場合、早めこの被害の損害評価に部属の損害評価員に申告して、共済金に五千六百三十円の差があることに注意してください。

被害が発生した場合に、共済被害の対象になるかどうかは、減収分が基準収量の三割以上とすることが条件になります。この場合、早めこの被害の損害評価に部属の損害評価員に申告して、共済金に五千六百三十円の差があることに注意してください。

10月1日から

来月から
赤い羽根
よろしく……



赤い羽根

赤い羽根共同募金運動も、ことしで三十年を迎えました。この間に寄せられたお金はさつと千四百億円。

一万円札を積みあげると、九百四十三メートル、東京タワーを三つ積み重ねた高さになるそうです。

このお金は、恵まれない人たちが幸せになるように、児童福祉施設や、からだの不自由な人たちの施設などに贈られています。

小さな善意も、つもりつもると大きなものになるものです。来月から始まる赤い羽根

ことしもよろしくご協力をお願いします。

善意をありがとう

教委報酬の一部を
馬場さんから五万円

元町の馬場下徳さんから、社会福祉に役立ててほしいと、教育委員報酬の中から五万円を寄付いただきました。

仁田の山田五作さんから、養母カウさんの香典返しとして三万円。中屋敷の清水慶蔵さんから、母カネさんの香典返しとして二万円を、それぞれ社会福祉にいただきました。

検見収量260kgの場合の共済金計算例

等級	基準収量 (A)	引受け収量 (B) × 0.7	実収量 (検見) (C)	共済減収 (D) = (B) - (C)	1kg当り 共済金 (E)	共済金 (D) × (E)
3	500kg	350kg	260kg	90kg	270円	24,300円
4	470kg	329kg	260kg	69kg	270円	18,670円

ことし米寿を迎えられ、座布団を受ける中仙田の高橋ミツさん。



いつまでも若くいたい、いつまでも長生きしたい……こんな願いをよそに、必ず訪れてくる「老年期」です。

かわいいお孫さんに囲まれて、おじいちゃん、おばあちゃんとしてわがわがしているのは、はたで見ていても気持ちのよいものですが、すべてのお年寄りがあたたかい家庭で、やすらかな毎日を送っているわけではありません。

一人暮らしの老人、寝たきりの人子や孫に扶養してもらえないお年寄りの人など、気の毒な、そして悲惨な事件があとをたないことを、皆さんもきくと、見聞きされていることでしょう。

長い間、社会に尽くされた人たちの、行くすえが、これではあまりにもみじめではないでしょうか。お年寄りをいたわり、思いやりをもって接すること、それは、社会の責任であり、各家庭での努めでもあります。

自らの老後を豊かにする礎石でもあるのではないのでしょうか。

▲土湯研修旅行でくつろぐ皆さん。このときは120名が参加しました。



▲月見荘で語り合うのも楽しみのひとつ。7/21 仁田のお年寄りたち。

おとしより 老人福祉週間にしあわせを



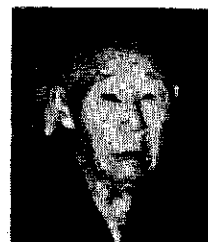
▲2名の家庭奉仕員は、からだの不自由な人たちのためにと、はりきっています。

- 老人のために**
- ◎お年寄りのしあわせを願って、町が行う仕事（国民年金）は、次のようなものがあります。
 - ◎遺族のお祝い（記念品）
 - ◎米寿のお祝い（11）
 - ◎敬老のお祝い（祝金）
 - ◎寝たきり老人見舞金
 - ◎老人医療費補助
 - ◎老人クラブ運営費補助
 - ◎寝たきり老人家庭福祉員設置
 - ◎日常生活用具の貸与
 - ◎老人福祉相談員設置
 - ◎長寿のお祝い（茶わん）
 - ◎老人団の家設置（月見荘）



伊友 93歳

と町長さんにおどされるぜー、といっかつ。何でもズケズケいって、ほがらかなお年寄りです。数年前までは、山菜取りが楽しかったが、危険なので今はもっぱら、家のまわりの散歩、草取り



米山常作さん 室島 93歳

「役場から来ました」といって、たから、遊んでいる

先年ダイヤモンド婚式を終えてなお健在のご夫婦、奥さんはひまごさんの子守りが日課とか、三組の夫婦がそろって、うらやましいご家庭でした。

「酒は一滴も飲めません。タバコはかたときも吸いません。楽しみといえば、作場まわりをすることでしょうか。さしみ、そばなどのやわらかいものが大好きで、食はたいら、すもうやレスリングのときは、テレビにクギつけです」

まだまだ元気
だまだ元気!!

とでしよう。

たたえるというこのダム、実は今ある松葉沢溜め池の七・五倍にも及ぶ貯水量となり、水面面積はなんと十ヘクタール余りの大規模なものになります。

ようか。

　　Ⅰ式取水施設といって、水位が下がっても、常に表面の水を供給するという近代的なもの、世紀の大事業、六百二十二ヘクタールのは場を潤す原動力となります。

　　すぐ裏山には節黒城跡もそびえています。城跡とダムを結ぶだけでも、観光、名所の一つにはなりますが、もう少し手を加えて、〃自然休養村〃的なものは不可能でしょうか。

は不可能でしょうか。

そういえば、町総合開発計画にも、そんな一面が掲げられていました。

おどらせます。

広場には、休憩棟や管理棟もありました…………。

きれいな空気の中で、知らぬまにできる本力づくり、こんな

まにできる本力づくり、
きわいた空気の中心で
けんめい

環境こそ、観光、レクリエーションの拠点ではないでしょうか。

ダム完成を目前に、無限に夢をみくろまかせていたら、『雪』という現実の問題があることに気づきました。

つきました。

民俗資料

リエーションの
整備をしたい。//
.....と。

最近、とみに普及しているものに、アスレチック・フィールドというのが

入手品しるしばんてん、腹か
 け、丸せいろ、つば釜、やかん、
 ロール（もみすり機）張具、小火
 鉢、おぼん、江戸時代の手桶、家
 畜用のえさつき、一升斗桶
 寄贈者（敬称略）樋口栄助（田
 戸）、押木二吉（田戸）

町の長寿者番付

氏 名	住 所	齢	氏 名	住 所	齢
沢口 キセ	下平新田	95	横網 水品 モン	新町新田	94
貴田 モヨ	伊 友	93	大関 米山 常作	室 島	93
丸山 ミチ	木 落	92	関脇 江口 鶴治	小白倉	91
平野 徳平	四 郎 兼	91	小結 田中 サチ	仁 田	91
蔵品 ムメ	霜 条	90	前頭 星野 イノ	野 口	90
中條 トミ	元 町	90	2 平野 莊二	中 島 町	90
茂野 トク	室 島 条	90	3 上村 省 司	下平新田	89
大海 ラク	霜 条	89	4 数藤 忠 吉	発電所通り	89
大田 元吉	赤 谷	89	5 星 名 ゲン	伊 友	89
相崎 由松	冲 立	88	6 高橋 元吉	大 白 倉	88
中島 ツチ	中 島 町	88	7 高橋 松 蔵	田 戸	88
平野 シゲ	四 郎 兼	88	8 高橋 マス	三 領	88
田村 ミン	錦 吉	88	9 平野 政直	東 善 寺	88
田中 ムメ	神 社 町	88	10 数藤 丑三郎	学 校 町	87
登坂 紺治	岩 瀬	87	十両 上村 耕平	木 島	87
登坂 ヒロ	赤 谷	87	2 根津 カ子	原 田	87
高橋 ミツ	中 仙 田	87	3 星 名 正治	伊 友	87
星 名 オト	霜 条	87	4 小林 吉太郎	元 町	87
山家 トヤ	木 落	87	5 藤 田 トク	根 深	87
茂野 万治郎	藤 沢	86	6 中 川 トキ	仁 田	86
小林 コイ	中 仙 田	86	7 小 川 富治	赤 谷	86
相崎 マチ	下平新田	86	8 長谷川 千代松	赤 谷	86
酒井 クラ	上 町	86	9 相崎 軍平	下平新田	86
星 名 ミヨ	高 原 田	86	10 登坂 ヨ子	岩 瀬	86
須藤 房野	仁 田	86	11 中村 ソモ	大 白 倉	86

七十五歳以上は四百五十七人

ことし、町内で七十五歳以上の
お年寄りは四百六十五名です。（高
齢者は別掲番付表のとおり）
恒例のように、この人たち全員
に、敬老祝金を、また、県からは

お菓子をお届けします。

あわせて、八十歳を迎えた人には、町から湯のみ茶わんを、九十歳の人には、県から座布団が贈られることになっています。

与えられる福祉にあまえることなく、しあわせを、自分たちでつかまえる努力を怠れたいもの。くよくよせずに、長生きしまし
よう。

江口鶴治さん

を平均にとるといいます。



//あ
たりの
しよと
話し合
うこと

かわいがられる
年寄りになりま
しょう

老連会長 藤本秀雄さん

「目がちっと不自由だのオ、耳は良く聞こえるし、晚しやくは毎日一合ぐらいたのオー」、草刈りを日課にするというたっしやなおじいさん、塩分を少なめに、米食

を研究するのが楽しみでのオ、
働くことが趣味という江口さんは
小作から一躍仙田でも大農にしあ
げた苦勞人だと話していました。

しょう。



いから
れる年
寄りに
なりま

秋の農作業を

安全に進めましょう！

農業の近代化とともに、使用する農業機械は、すべて動力化し、大型化しつつあります。

その結果、農業も重労働から解放され、大幅に労働生産性が向上しました。

しかし、反面、常に農作業事故の危険にさらされ、事故が増加していることから、国県においては農作業機械の安全性検査を強化しています。

町でも、農業構造改善事業などにより、急速に機械化が進んだことから、「農作業安全緊急特別対策事業」を導入し、事故の防止に努めています。

●作業中の故障は、必ずエンジンを停止してから、点検すること。

●作業の服装は、安全が確保できるものとする。

●作業計画は、無理のない日程で余裕をもって仕事をすること。

●乾燥機などの火気取り扱いには十分注意し、あわせて、専用消火器の配置に努めましょう。

●万一の事故に備え、生産組織等は労災保険に加入すること。

つきましては、農作業に従事する方々はもとより、町民各位が、次の点に留意され、事故のない楽しい秋作業となりますよう、ご協力をお願いいたします。

●農業機械等を運転する人は、国道や主要町道に入る際、一旦停止するなど交通ルールを守ること。

●機械は、使用日までに十分な点検、整備を行うこと。

●作業中は、作業員以外の人の接近をさせるとともに、作業員事故の防止に努めること。



回転時、回転部分に周囲の人が接触したり巻きこまれないように十分注意をする。



9月 征圧月間

早期発見・早期治療が決め手

現代医学の難病の一つにガンがあります。ガンは無症状のうちに芽ばえ、そして進行していきます。

しかし、このようなおそろしいガンでも、早期発見、早期治療でなおりますので、ガンに対する正しい知識を身につけ、年一回は定期診断を受けましょう。

郵便物がまちがって配達されたら――

郵便局では、郵便をまちがって配達しないよう十分注意しておりますが、もし、まちがって配達されたときは、お手数ですが、その旨を適当な紙に書いては、お近くのポストへ入れてください。

その際、「まちがって配達されました」とだけ書きますと、どこかへまちがって配達したかわかりませんので、お宅の住所、氏名を簡単に書き添えてくださるようお願いいたします。

お題は「母」

53年歌会始

五十三年の歌会始のお題は「母」と定められました。

母（はは）は、「たあらね」、「めおや」などと用いても結構ですが、母国、母校などとしては用いられません。

戸籍の窓から

うが声ーおすこやかに

詠進要領は次のとおりです。

- 樋口 仁 猛 二男 中仙田
- 白川 真実子 敬一 長女 発電所通
- 上村 到 喜芳 長男 上野
- 高橋 重人 博行 長男 原田
- 北野 めぐみ 齊 長女 栄町
- 数藤 真弥子 信行 長女 沖立

戸籍の窓から

うが声ーおすこやかに

【訂正】

前号のこの欄で、次の誤りがありました。訂正してお詫びします。

○「昇天」の欄

- 小島 國平 新町新田 四九
- 高橋 正 中仙田 六〇
- 高橋 ハマ 三領 六六
- 丸山 徳三郎 根 深 七〇
- 齋木 ハル 高倉 七九
- 半藤 テフ 田中町 八〇
- 村越 藤松 野口 八〇
- 本山 慶作 四十歩 八一
- 山田 カウ 仁田 八一
- 羽鳥 キサ 中屋敷 八二

昇天ーごめい福を祈る

界天ーごめい福を祈る

赤谷 高橋 水月

赤谷 高橋 水月

赤谷 高橋 水月

8月の交通事故発生件数			
果計			
件数	3 (2)	12 (8)	
傷者	3 (4)	15 (8)	
死者	0 (0)	0 (2)	
酒酔	1 (1)	1 (1)	
酒気おび	3 (2)	8 (8)	
()内は前年件数			

かわにし俳壇



太田白南風遠

赤谷 高橋 笑子

◎大花火大喝采の囃に消ゆ

◎大輪の朝顔に陽の大きいなる

暑を凌ぐ朝顔に窓かくれたる

朝顔の葉も花も垂れ屋しつか

赤谷 登坂 酔月

◎朝顔の縄一筋を囲み咲く

大根時々歎に残暑の陽が光り

ひまわりも実となり暑き続きをり

高原の宿の朝顔おくれ咲き

赤谷 小川 岳陽

ガラス戸に映り朝顔紺つよし

支柱から垂れて朝顔咲き乱れ

砥ぐ石の焼ける残暑に実る早稲

滝しふき浴びつゝ清涼映のはる

小白倉 片桐 玉章

夏帽の娘も手伝える麦の秋

肩事せる父多し夏祭

かなかなの声遠ざかり子は眠る

通り雨晴れ上りたる葉鶏頭

赤谷 高橋 水月

赤谷 高橋 水月